

令和8年度茨城県港湾事業公営企業会計移行支援業務委託仕様書

1 業務の目的

本業務は、茨城県（以下「委託者」という。）が、港湾事業における令和11年度の地方公営企業法の一部適用（以下「法適用」という。）に向けて、令和8年度から令和10年度までの3か年で移行業務を遂行するに当たり、その初年度に必要となる業務について、公営企業会計に精通した者に支援業務を委託することを目的とする。

2 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

3 業務の内容

(1) 移行支援計画の策定

公営企業会計移行までの3か年及び当年度の支援計画を、委託者と十分な協議のうえ策定し、委託者の承認を受けた後に業務に着手することとする。

(2) 現有資産の把握及び固定資産の整理・調査・評価

対象となる施設は、委託者が港湾管理者として管理する重要港湾（茨城港（日立港区、大洗港区、常陸那珂港区）・鹿島港）及び地方港湾（土浦港、川尻港、河原子港、潮来港、軽野港）とし、対象資産は法適用する前年度までに法適用対象事業が保有する固定資産とする。ただし、法適用する前年度までに取得する財産のうち、本業務の契約期間内に金額や内容が確定しない固定資産は、予定資産として取りまとめるものとする。

なお、資産調査及び評価業務の主な作業項目は、以下のとおりとする。

ア 資料収集

資産調査及び評価業務に必要な基礎的資料を収集し、資料の内容把握及び調査を行うとともに、資産調査及び評価業務に使用する資料について、種類・年度別の資料の有無・数量・保管場所等を整理し、「資料状況一覧表」を作成すること。

イ 資産調査及び評価基準

作業手順の明確化、作業レベルの統一化を図るため、「資産調査及び評価基準」を作成し、その基準に沿って業務を行うものとする。作成にあたっては、次の事項について検討するとともに、固定資産の整理単位は標準手法を基本として整理すること。

- (a) 調査スケジュール
- (b) 固定資産の調査方法及び手順
- (c) 取得価格の算出方法（間接費の配賦方法整理）
- (d) 固定資産の整理単位の検討（必要な属性情報の調査・整理）
- (e) 不明財産の取扱い
- (f) 受贈資産の取扱い
- (g) 除去資産の取扱い
- (h) 帳簿価額の算出方法（減価償却の方法、耐用年数等の整理）

ウ 決算書の整理

過年度の歳入歳出決算書を年度別に整理し、決算事項別明細書の節別に事業費を

把握するものとし、事業費は、税込額及び税抜額の双方を「年度別決算額節別一覧表」として取りまとめること。

また、建設に係る支出について、特定・抽出・税抜処理を行うとともに、資産の取得に要した財源を整理し、「建設支出総括表」として取りまとめること。

なお、建設収支の均衡を図るため、建設支出歳出額（税抜額）をもとに、平成元年以降の財源について、消費税の圧縮処理を行うこと。

エ 間接費の整理及び配賦

工事価額の算定のため、資産の取得に必要な間接的経費を整理した上で配賦し、資産ごとに財源の配分を行うこと。

オ 固定資産台帳記載項目

固定資産台帳の記載項目は、地方公営企業の会計規則の準則別表第 19 号固定資産台帳の様式に準ずるものとし、これ以外の項目で資産管理上必要な項目がある場合には、委託者と協議の上で決定すること。

カ 資産の調査及び整理

作成した資産調査及び評価基準に基づき、設計書、工事関係資料、竣工図及びその他関連資料等により資産調査を行うものとし、取得価額は年度別事業費の総額と整合させること。

なお、工事については、工事単位にて必要な属性情報を調査・整理を行うこと。

また、施設については、必要な属性情報を調査・整理し、設計書等が無い場合には現場調査を実施すること。

キ 不明資産の調査及び整理

設計図書、完成図書、工事関係資料及びその他関係書類等により確認できなかった資産については不明資産として取り扱い、委託者と協議の上で評価手法を決定し、取得価額を合理的に算出すること。

なお、工事関係資料により工事請負額が個別に把握可能な場合は、把握可能な資産単位の中で請負額に合わせて工事毎に取得価格を決定すること。調査結果は「不明資産一覧表」として取りまとめること。

ク 受贈資産、除去資産の調査及び整理

開発行為等により寄贈を受けた受贈資産及び除却資産の調査は、次のとおり実施すること。

(a) 受贈資産

民間開発等により寄贈を受けた施設等の受贈資産について調査及び整理を行い、取得価額を合理的に算出すること。

なお、必要な資料がない場合には、委託者と協議の上で評価手法を決定し、取得価額を合理的に算出すること。調査結果については、「受贈資産一覧表」として取りまとめること。

(b) 除却資産

設計図書、完成図書、工事関係資料等をもとに除却済みの施設等を抽出し、「除却資産一覧表」として取りまとめること。

ケ 資産評価及び減価償却費の算出

調査・整理された資産について、取得年度、取得価額、耐用年数に基づき、減価償却計算により減価償却累計額を算出し、法適用時点による帳簿価額を算定するこ

と。

なお、減価償却計算は次のとおり関係法令に準拠するものとし、資産評価の成果として、「固定資産一覧表」、「年度別減価償却費推移表」及び「年度別長期前受金収益化額推移表」を作成すること。

(a) 減価償却方法

定額法

(b) 残存価額

有形固定資産：取得価額の10%

無形固定資産：取得価額の0%

(c) 耐用年数

法定耐用年数（地方公営企業法施行規則及び総務省通知準拠）

(d) 減価償却限度額

有形固定資産：取得価額の95%

無形固定資産：取得価額の100%

コ 固定資産システムへの登録

調査及び評価した固定資産について、委託者が導入する固定資産システムにコンバート可能なデータ形式で形成するものとする。

(3) 法適用に伴い必要な事務手続き等の総括的な支援

法適用への移行を円滑に進めるため、必要な事務手続きや作業等の総括的な支援を行うこととする。

なお、総括的な支援業務における主な作業項目は、以下のとおりとする。

ア 関係部局との調整

法適用にあたり庁内関係部局との調整が必要な事項について、助言や資料作成等の支援を行うものとする。

なお、庁内関係部局との打合せについて、委託者から要請があった場合には同席するとともに、調整事項の整理や決定事項の取りまとめに関する資料作成等の支援を行うものとする。

イ 条例及び規則等の制定及び改廃の支援

法適用するにあたって必須となる条例及び規則等の原案作成など、条例及び規則等の制定及び改廃に対する支援を行う。主な支援業務は以下のとおりとする。

(a) 例規整備方針に関するヒアリング実施

(b) 整備検討用資料及び新規制提案（原案）の作成

(c) 一部改正・廃止案（浄書）の作成

ウ 予算科目及び勘定科目の設定

資産内容に基づき、予定される予算経理及び仕訳を整理するとともに、予算科目及び勘定科目の設定に関する支援を行うものとする。

エ 法適用年度の予算調整

法適用開始年度の予算調整に関する以下の業務を行うものとする。

(a) 予算書の記載事項の整理

(b) 現行会計予算と企業会計予算の相違点の整理

(c) 企業会計方式で新たに発生する費用の整理

(d) 一般会計繰入金の整理

- (e) 経費負担区分の整理
 - (f) 予算の実施計画の作成
 - (g) 特例的収入及び支出の整理
 - (h) 補填財源の整理
 - (I) 過年度執行データを用いた月次収支の分析・検討
- オ 予定開始貸借対照表の作成
- 法適用する開始時点の貸借対照表の作成に関する以下の業務を行うものとする。
- (a) 法適用年度における見込決算書の作成
 - (b) 見込決算に伴う未収金、未払金及び引継金の整理
 - (c) 法適用前年度の打ち切り決算時における歳入不足による一時借入の整理
 - (d) 予算繰越等の整理
 - (e) 開始貸借対照表における残高の整理
 - (f) その他開始貸借対照表作成に必要な業務
- カ 職員研修
- 法適用により業務上必要となる知識を担当職員が習得するための研修会を開催するものとする。具体的な研修内容や研修回数、研修時期等については委託者と協議の上で決定するものとする。
- キ その他支援業務
- 前述した支援業務のほか、法適用の移行に係る必要な事務手続きについて、委託者の求めがあった場合には、支援を行うものとする。

4 成果品等

令和8年度から令和10年度までの3か年で実施する移行支援業務のうち、当年度に実施した成果品を提出すること。

また、当該成果を踏まえ、3(1)の移行支援計画を補正する必要がある場合は、補正した計画も併せて提出すること。

5 その他

- (1) 業務の実施にあたっては、公営企業会計の専門知識及び経験を有する業務処理責任者を配置すること。
- (2) 本業務で得られた成果や情報は本業務実施以外の目的に使用することを禁ずる。本業務終了後であっても同様とする。
- (3) 本業務の実施にあたり貸与する資料は、別途協議するものとする。なお、貸与資料の引渡しを受けた場合は、受領書を提出すること。
- (4) 委託業務の全部を第三者へ再委託し、又は請け負わせてはいけない。
- (5) 本業務における作業については、業務委託契約書及び本仕様書によるほか、関係法令等及び施行規則等に準拠して実施するものとする。
- (6) 本業務において、本仕様書及び関係法令等に明示されていない事項又は疑義が生じた場合は、委託者と別途協議の上で決定するものとする。